

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	現状では火災に対しての対策に重きを置いている。立地は市内でも高台にあり自然災害などが起きた時避難先がホームより低い場所にあつて逆に避難することが危険であったり、避難できないことによりライフラインが断たれた場合における緊急物資などの補給や救助が他より遅れるという危険性がある。	緊急時ケースごとにどのように対処すべきかを検討し、関係機関や町内会などと情報を共有し、何かあった時に助け合えることが出来る様検討していきたい	ホームにおいて様々なケースにおいての危機を想定し①どのようなことが起きるか②それに対する対応法③今ホームでできること、できないことを検討した上で系列のGHと共に再度検討した上でそれが実行可能であるか否かを組織の長である社長に相談する。その上で関係機関(市、消防、指定されている避難場所(学校)、協力福祉施設)等に相談していく。日頃からの町内会との関係づくり(情報交換や協力を求める事だけではなく、例として緊急時一時待機できる場所の提供などホームから協力できることなどを提示していく)	1年
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。